

# 生存戦略としてのサイバーセキュリティ 対策&人材育成セミナー

～次の標的は、あなたの組織かもしれません～

台頭するサイバー攻撃へのセキュリティ対策は産官学のみならず、各家庭も含めたコミュニティ全体で取り組むべき喫緊の課題です。

直面するサイバー攻撃から、組織や家庭を守るため、必要となるスキル人材の育成と組織づくりについての議論を展開します。

## ➤ 日時

**2019年10月4日(金)**  
13:30～17:00 (開場13:00)

## ➤ 場所

**JPタワー名古屋 3階ホール**

住所：名古屋市中村区名駅一丁目1番1号  
交通：地下鉄東山線・桜通線名古屋駅、  
JR名古屋駅より徒歩1分

主催 国立大学法人名古屋工業大学大学院工学研究科 渡辺・青山研究室  
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会  
独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)  
経済産業省中部経済産業局

後援 愛知県警察本部

参加には事前登録が必要です。

下記のセキュリティ・キャンプ協議会サイト  
からお申込ください。

<https://www.security-camp.or.jp/minicamp/aichi2019.html>

**申込〆切：10月1日(火)**

(先着順のため、満席になり次第  
受付を終了します。)

\*ご登録いただいた方も当日受付で  
お名刺をいただきます。

**お問合せ先**

**watanabe.lab.nit  
@gmail.com**

プログラム詳細は裏面参照



# プログラム

- 開会挨拶（13:30-13:35） 中部経済産業局 地域経済部情報政策室 室長 吉岡 和彦

- 第Ⅰ部 イン트로ダクション（13:35-14:00）

- テーマ：「台頭するサイバーリスクと企業間・官民連携による対策の重要性」

- （講師）名古屋工業大学大学院 社会工学専攻 教授 渡辺 研司  
（中小企業庁 中小企業強靱化研究会 座長）  
（内閣サイバーセキュリティ戦略本部 重要インフラ専門調査会 会長）



名古屋工業大学大学院教授、リスクマネジメントセンター防災安全部門長（兼務）  
専門はリスクマネジメント、事業継続マネジメント（BCM）、重要インフラ防護  
上記に加え、国土交通省審議会運輸安全確保部会・専門委員、経済産業省ISOセキュリティ統括委員会・委員、ISO/TC292(Security and resilience)・エキスパート、日本政策投資銀行BCM格付けアドバイザーなどを兼務。工学博士、MBA。

- 第Ⅱ部 事例紹介（14:00-15:00）

- テーマ：「社内サイバーセキュリティ体制の構築と人材育成の取り組み及びそれぞれの課題」

- （講師）東邦ガス株式会社 情報システム部 村上 元一（20分）  
N T T西日本 ビジネス営業本部 クラウドソリューション部 河野 雄紀（20分）  
中部電力株式会社 I Tシステムセンター 総括・企画グループ 澤井 志彦（20分）

<休憩 15:00～15:10>

- 第Ⅲ部 パネルディスカッション（15:10-16:10）

- テーマ：「サプライチェーンを意識した生存戦略としてのサイバーセキュリティ対策&人材育成」

- （モデレーター）名古屋工業大学大学院 社会工学専攻 教授 渡辺 研司  
（パネリスト）東邦ガス株式会社 情報システム部 村上 元一  
N T T西日本 ビジネス営業本部 クラウドソリューション部 河野 雄紀  
中部電力株式会社 I Tシステムセンター 総括・企画グループ 澤井 志彦

- 第Ⅳ部 講演（16:10-17:00）

- テーマ：「サイバー犯罪の現状と対策」（25分）

- （講師）愛知県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課 課長補佐 住吉 努

- テーマ：「セキュリティ・キャンプ参加のススメ」（25分）

- 「セキュリティ・キャンプ全国大会2019」の紹介を中心に、第一線で活躍する講師陣による講義の概要や、全国大会の選考を通過するためのコツ等を紹介。併せて、過去キャンプに参加した体験談や参加によって得られた点などについても紹介。

- （講師）一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会 企画グループ 浅野 大我  
セキュリティ&プログラミングキャンプ2011 ネットワーク・セキュリティ・クラス 参加

- 閉会（17:00）